

はじめに

本市の環境を取り巻く状況は、平成22年7月に発令した「ごみの非常事態宣言」に見られるように「燃えるごみ」の減量化や廃棄物処理施設「環境センター」の建設等、一定の進捗は見られますものの、市民、事業者の皆様の協力がなくては解決困難な課題が山積しています。

本市においては、市環境基本計画に掲げた持続可能な地域社会の実現に向け、市民、事業者及び有識者等との協働体制として、平成23年3月に八代市環境パートナーシップ会議を発足し、ごみの減量化に対する検討を進める一方、資源物の分別品目の拡充や「資源の日」日曜日版を開始する等により、燃えるごみの減量化に努めているところですが、目標の達成までは至っておりません。

今後も、八代市パートナーシップ会議をはじめ、市民や事業者の皆様と手を携え、ごみの減量化をはじめ、環境保全施策を確実に前進していくことが必要な状況ですので、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本書は、平成23年度に市及び関係機関が調査した結果を併せて、八代市の現況としてとりまとめたものです。多くの皆様に御高覧いただくことによって、本市の環境の現状について理解と認識を深めていただき、継続的かつ積極的な活動を進めていくための一助となれば幸甚に存じます。

平成25年2月

八代市長 福島 和敏